

2026年4月3日

各位

住所 東京都港区港南二丁目15番3号  
 会社名 NECキャピタルソリューション株式会社  
 代表者の職名 代表取締役社長 菅沼 正明  
 (コード番号: 8793 東証プライム市場)  
 問い合わせ先 コミュニケーション部長 是枝 孝彰  
 電話番号 03-6720-8400 (代表)

## 2026年3月期社会貢献活動のご報告

当社は、グループビジョン「次世代循環型社会をリードする Solution Company」のもと、事業活動そのものが社会価値を創造すると同時に、企業として求めるべき経済価値を創出し、社会と企業双方に共通の価値を生み出す CSV 経営（Creating Shared Value = 共通価値の創造）を推進しています。

社会貢献活動は、社会課題解決に向けた社員のさらなる意識向上と当社の CSV 経営をより確かなものとするため、グループ全体で推進しています。

2026年3月期は、地域社会貢献・災害復興支援・環境・教育を重点テーマとして取り組みました。実施した主な活動は、下記の通りです。

### 記

#### 1. 2026年3月期の主な活動

活動名	内容・寄贈先	テーマ	実績
マッチングギフト	① 特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム 「能登半島災害支援 (地震・豪雨)」 ② 日本赤十字社 「令和7年8月6日 からの大雨災害義援 金」	「地域社会貢献」 「災害復興支援」	① 111,000 円 ② 292,174 円 合計 403,174 円 (内、会社拠出額 201,587 円)

わくわく 子どもの池 プロジェクト (※1)	ビオトープ造成 オンライン授業	「地域社会貢献」 「環境」「教育」	6校 青梅市立霞台小学校 葛飾区立北野小学校 葛飾区立亀青小学校 墨田区立菊川小学校 江東区立第二砂町小 学校 昭和女子大学附属 昭和小学校
リース終了 パソコンの寄贈	公益社団法人 リース事業協会 「リース終了パソコン 寄贈活動」	「地域社会貢献」	3台
カレンダーの寄贈	社会福祉法人 港区社会福祉協議会 社会福祉法人 清瀬市社会福祉協議会	「地域社会貢献」	カレンダー・ 手帳 約420部
献血活動	日本赤十字社	「地域社会貢献」	37名

## 2. 収集活動

NEC Make-a-Difference Drive (MDD) (※2) 活動では、災害復興支援としてベルマーク（宮城県南三陸町）、国際交流支援として書き損じハガキ（公益社団法人日本ユネスコ協会連盟）、使用済み切手（認定 NPO 法人地球の友と歩む会）、外国コイン（公益財団法人日本ユニセフ協会）の寄贈を実施しました。また、当社独自の活動では、地域社会貢献として使用済みペットボトルキャップ（NPO 法人エコキャップ推進協会）の寄付を実施しました。

以上

(※1) わくわく子どもの池プロジェクト：

従業員参加型の環境ボランティア活動。認定 NPO 法人アサザ基金の協力のもと、当社従業員を中心とするボランティアメンバーが、ビオトープ造成を希望する学校の児童・生徒への導入教育から子ども達と協力してビオトープ（生きものが棲める池等の場所）造成までを行っていく。

わくわく子どもの池プロジェクト情報発信サイト

<https://www.necap.co.jp/company/biotop/index.html>

(※2) NEC Make-a-Difference Drive (MDD)：

1999 年、NEC 創立 100 周年を機に、「できることから少しずつ / Think Globally, Act Locally」

をスローガンに、NEC グループ社員のボランティア参加による地域企業市民活動として開始。  
NEC 2030VISION 実現に向け、本業を通じた社会貢献を進めるとともに、中長期的な社会課題解決  
に向けた企業市民活動を推進している。